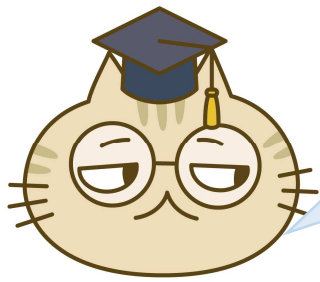
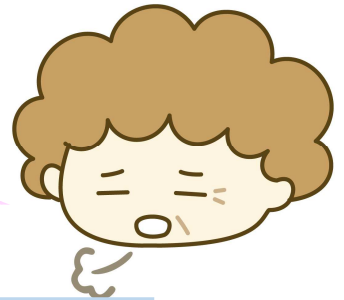


# ちょっと一息その③。公的年金の話

定年退職するって  
色々考えたり、調べたり、決めたりしてさ  
なんだかんだすること多いよね・・・。



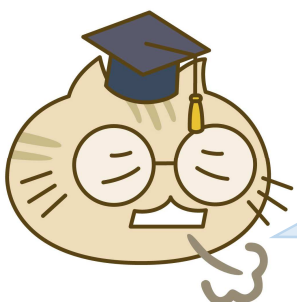
そりゃね。  
「定年退職」って人生の一大イベントなんだから仕方ないよね。  
というか、君の会社の年金制度が素晴らしいってことなんじゃない？

確かに、そうなのよねえ。  
他の会社のお友達は、企業年金が無かったり  
選択肢が無かったりするんだって。



君の会社は「3階建ての大豪邸」に住ませてくれてるんだよね。  
それとは別に、自分で運用してる年金もあるし、  
ほんとに手厚い制度だよ、嬉しい悲鳴じゃない！！

うんうん、本当にそうだと思う。  
若い時はあんまり「ピン」ときてなかったけど  
老後を色々考える今、心から感謝してる。



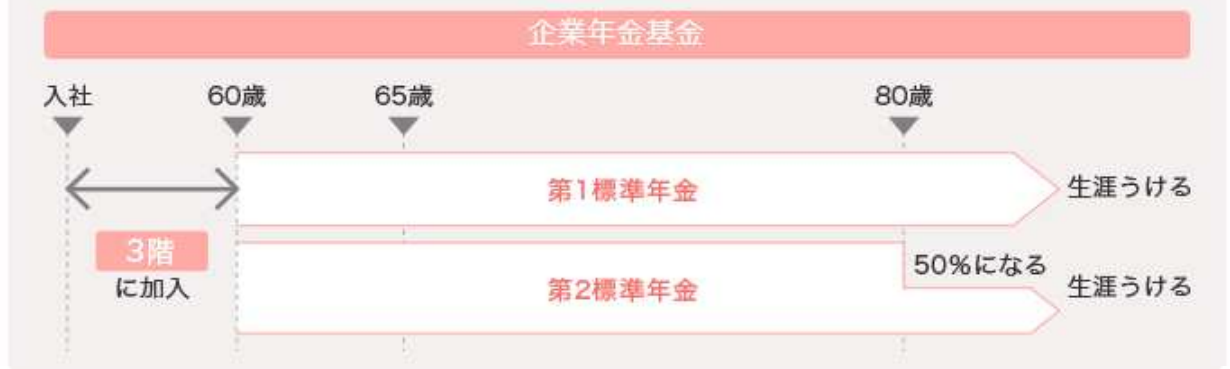
そうそう、企業年金がこれだけ充実していると、「企業年金」と  
「公的年金」の違いがわかりにくくて、ごちゃまぜになるよね。  
受け取ることが出来る年齢も確認しておくか・・・。

# 「企業年金」と「公的年金」いつから??



まずは君に今まで、何度も何度も教えてきた「企業年金」からいよ。60歳の定年退職時に、受け取り方を決めないとイケなかったよね?

## 将来うける年金のイメージ



企業年金は、定年退職時の60歳から受け取り開始だったわよねー。



そして次が、「公的年金」。基本的には65歳からで、国から受け取る「年金」。「企業年金」と違うのは、受け取り開始を自分で決められるところだよ。

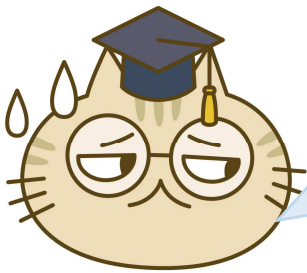


国の年金は、65歳からだと思ってたけど、早めたり、遅らせたりできるの?



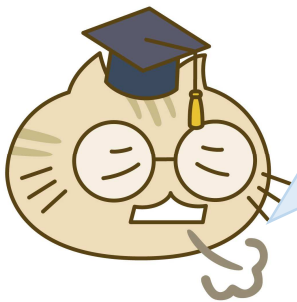
うん、そうだよ。「公的年金」は、原則65歳受け取り開始だけど、60歳到達時からその先75歳までの間は、自分の受け取りたいタイミングで手続きをすれば、年金の支給が開始されるんだよ。ただ、ちょっと気を付けないといけない事があるんだけど...

気を付けないといけない事??  
え?!これも損したり、得したりすることがあるってことなの?すごく不安なんだけど。



損とか、得とか……。うーん。それだけで片づける話じゃなくてさ。原則65歳で受け取る「年金月額」を、受け取り開始年齢に合わせて「年金月額」が、減額されたり、増額されたりするんだよ。

え??じゃあ、早く受け取るのと遅らせて受け取るのでは、月額が変わるの??  
なんかやっぱり…、どっちがお得か気になるわよ。



だからさー。  
65歳を起点に、「早く受け取る」のか「遅らせて受け取る」のかを選べるの。  
65歳より前に受給開始することを「繰上げ受給」  
65歳より後（66歳以降）に受給開始することを「繰下げ受給」と言うんだよ。

うんうん、確かにテレビでそんな特集してた。  
早くもらったから、毎月の年金額が少ないとか?!  
だったら、当然遅らせて受け取った方が良いわよねー



いつも思うんだけど、ちゃんと勉強して理解してから困ったら?  
国から支払われる年金なんだから、そんな簡単に、損とか得とかあるわけないんだからさー。今から説明するから慌てないの!!

\*この内容は、2024年7月現在の「ノーリツ企業年金基金規約」に基づき作成しています。

## 『公的年金の受け取りは何歳がいいの?』

私たちが受給する頃、「公的年金」は65歳のままなのか?と不安はあるけど  
ただ何も考えず、何も学ばず老後を迎える方がもっと不安になる気が?  
公的年金の事、まだまだ先とは思わず理解していきましょう♪次回に続く…。